

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月30日

団体名 保護者の会 みちあんない

代表者 内田 久乃

構成員 167人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本会は、不登校の子どもでも保護者に対し、安心・安全な相談の場を設けることや、不登校に関する正しい知識と情報を広く発信することを目的としている。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6月22日	市民会館	市民(会参加者)	78人(33人)	不登校・引きこもりの子ども 回復の階段と対応策の 勉強会
7月17日	市民会館	市民 (講演会参加者)	23人(11人)	通信制高校の仕組みについての 勉強会
8月24日	なごみん	市民(会参加者)	10人(6人)	訪問看護師による訪問看護 利用についての説明会
9月29日	市民会館	市民 (講演会参加者)	43人(21人)	家にいてもできる子どもの 進路探しを考える講演会

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

通信制高校・訪問看護の説明会と回復の段階、進路探しの講演会を通じて、子どもの状況に応じた支援や進路について知る事ができ、親として必要な知識を深める事ができました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

説明会や講演会への参加を通じて、支援に関する理解が深まり、地域での関心が高まったため。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。